

三刀屋小学校は、人を大切にします

うめっ子

△声▽

十一月の足音が近づいてきました。急に寒くなったような気がします。山々が少しずつ色づき始めましたが、もうインフルエンザの声も聞こえます。元気で秋を楽しみたいものです。

東日本を中心に、重なる台風被害に見舞われました。そして、たくさんの命が奪われました。自然の怖さは十分に分かっていても、それ以上のことが起きました。ハザードマップの確認、早めの避難等、子どもの時から教えていかないとけません。

先日の避難訓練は、「地震想定訓練」を行いました。本校には、福島県出身で、三年前より島根県で勤めている職員がいます。東日本大震災当時のことについて写真を見せながら子どもたちに話をしました。壊れた校舎や避難、放射能のこと等について学習しました。子どもたちに語り続けていくことや受け継いでいくことはたくさんあります。子どもたちが成長して、どこに生活するかはわかりませんが、「命を守る行動」ができるよう学校、家庭、地域が一緒に育てていきたいと思います。

ある晴れた日の昼休みです。中庭で遊んでいた子どもたちが指を空に突き出していました。

「何をしているの?」

「トンボがとまるのを待っているんです。」

そんなに簡単にいくものかと思いきや、すぐにトンボが子どもの指に着陸しました。

トンボも子どもも素敵です。



中庭で子どもたちは何を?



〒690-2402
雲南市三刀屋町給下
1007-1
TEL 0854-45-2324
FAX 0854-45-5057
発行責任者: 阿川俊治

ふるさと教育 アラカルト

5年生「脱穀」



3年生「ヤマタノオロチ」



2年生「まちたんけん 石田豆腐店」



体操のスペシャリスト

青木先生(出雲市)による
体育授業「跳び箱」



今年は、1年生、5年生が
2回にわたり指導を受けました。
ぐんぐん上達しました。

1年1組で、教育実習中です。10/7~11/1

周藤 蘭さん(三刀屋小出身)

初めての授業は道徳「きんのおの」。
いつか、この母校で働く日が来るような
気がします。



夢発見ウィーク(職場体験) 10/9~11

三刀屋中学校 中村風花さん(鍋山)

学校の楽しさを感じてくれた?



6年生 小体連ミニバスケットボール大会

10月16日(水) 大規模校の部/アスバル

最優秀賞 女子B 2勝

優秀賞 男子B・女子A 1勝1敗

敢闘賞 男子A



◎今年の大会をもちまして、小体連主催のミニバスケットボール大会は終了しました。

三刀屋中学校吹奏楽部による

三刀屋小の子どもたちのための演奏会 10月3日(木)



◎3・4年生フォーゲルパーク遠足 10/11(金)

◎1年生サヒメル校外学習 10/21(月)



5年 福祉学習 10月9日(火)

～福祉とは何かを考える～

雲南市社会福祉協議会 福留様

講師 田中 純一 様(木次町)

児童の質問に答えていただきました。

「家ででの生活で大変なことは何ですか。」

○リクターでベッドと車いすの移動が難しいです。できないことはヘルパーさんが手伝ってくれます。落ちた物を取るときコロコロはとても便利です。

「リハビリについて教えてください。」

○車いすの後ろにおもりをつけてリハビリをしました。少しずつできるようになると、楽しくて明日は○○をやるとやるという気持ちになりました。

「一番つらかったことは何ですか。」

○首をケガして固定されて寝たきりで、まばたきしかできません。看護師さんに「まばたきで合図して」と言われてもなかなかできなかったことがつらかったです。

最後にこのメッセージを子どもたちに。

『技術が進み、世の中どんなに便利になっても、大切なものは「心」ではないでしょうか。』



「地震」避難訓練 10月23日(水)にて東日本大震災で被災した桑原先生の話をお聞きしました。先生は、海岸より1Kmほど入った福島県双葉町浪江町立幾世橋小学校勤務時に被災。その後、児童と共に猪苗代小学校に転勤。



児童はホールで音楽授業中。天井も落下。



3か月後の様子

2年教室に魔法使いが登場!



魔法使いによって呪文をかられた三角形と四角形。果たして子どもたちは呪文を見破ることができたのでしょうか。(算数の授業)